名　　称	データ
河北潟干拓事業〔② 石川県金沢市・河北郡津幡町・字ノ気町・内灘町，③ 65% 完成（昭和 51 年 3 月 31 日現在)〕	事業実施箇所：河北潟干拓地　事業主体：農林省　工事期間：昭和 38 年～54 年　事業予算：179 億円　干拓面積：1 359 ha　土地改良受益面積：3 275 ha　堤防：9.6 km　幹線道路：16.7 km　幹線排水路：6.5 km　揚水機場：11 か所　施工業者名：株木建設・五洋建設・東洋建設ほか
県営かんがい排水事業砥部地区〔① 県営かん排砥部地区，② 愛媛県伊予郡，③ 28.1% 完成（昭和 50 年 12 月 1 日現在)〕	事業実施箇所：愛媛県伊予郡砥部町　事業主体：愛媛県　工事期間：昭和 46 年 4 月 1 日～56 年 3 月 31 日　事業予算：25 億 6 000 万円　受益面積：472 ha　銚子ダム：中心コア型ロックフィルダム・堤長 142 m・堤高 48 m・堤体積 30 万 m³・有効貯水量 77 万 m³　幹線水路：12.4 km　施工業者名：二神組
県営大規模畑地帯総合土地改良事業南薩地区〔① 大規模畑総南薩地区，② 鹿児島県枕崎市，③ 9.5% 完成（昭和 50 年 12 月 16 日現在)〕	事業実施箇所：鹿児島県枕崎市瀬戸町ほか　事業主体：鹿児島県　工事期間：昭和 47 年 4 月 1 日～57 年 3 月 31 日　事業予算：130 億 6 000 万円　基幹農道整備：78 km　区画整理：4 235 ha　農地保全：6 148 ha　かんがい：5 346 ha　施工業者名：姫野建設
県営農地開発事業〔① 酒屋地区，② 広島県三次市，③ 37% 完成（昭和 50 年 12 月 31 日現在)〕	事業実施箇所：広島県三次市西酒屋町　事業主体：広島県　工事期間：昭和 48 年 4 月～52 年 3 月（予定）　事業予算：10 億 4 000 万円　農地造成：102.0 ha（作目／ブドウ）　受益戸数：60 戸　主要工事：開畑工 102.0 ha・道路工 9 052 m・排水路 4 258 m・畑地かんがい施設（送水管 2 450 m，配水管 2 万 6 820 m）防災工／床止工 15 か所　施工業者名：（農地造成）広島県農業開発公社・（土木工事）一般建設業者
大規模圃場整備事業千葉県営山武中央地区〔① 大規模山武中央地区，② 千葉県山武郡・東金市，③ 42.5% 完成（昭和 51 年 3 月 31 日現在)〕	事業実施箇所：千葉県東金市山武郡成東町・松尾町・山武町・九十九里町・蓮沼村　事業主体：千葉県　工事期間：昭和 45 年 4 月 1 日～51 年 3 月 31 日　事業予算：99 億 4 000 万円　区画整理：4 473 ha　かん排水：2 838 ha　暗きょ排水：209 ha　標準区画：30 a（30×100 m）　施工業者名：丸二工務店・堀内建設・京葉重機開発ほか 20 社
広域営農団地農道整備事業七里御浜地区〔② 三重県熊野市・南牟婁郡，③ 83% 完成（昭和 51 年 3 月 32 日現在)〕	事業実施箇所：三重県熊野市，南牟婁郡御浜町・紀宝町・鵜殿村　事業主体：三重県　工事期間：昭和 45 年 4 月～55 年 3 月（予定）　事業予算：33 億 6 000 万円　農道延長：2 万 233 m　全幅員：7.0 m　車道幅員：5.5 m　営農団地面積：2 597 ha　受益戸数：3 万 8 642 戸　基幹作目：みかん，水稲，野菜工芸作目ほか　施工業者名：丸浜組・木下組・日本鋪道ほか
農地防災事業〔① 防災ダム事業「市来地区」，② 鹿児島県日置郡，③ 69% 完成（昭和 50 年 12 月 30 日現在)〕	事業実施箇所：鹿児島県日置郡市来町大字川上　事業主体：鹿児島県　工事期間：昭和 46 年 11 月 25 日～53 年 3 月 10 日（予定）　事業予算：15 億円　ダム形式：中心コア型ロックフィルダム　堤高：41.0 m　堤長：130.0 m　堤体積：24 万 m³　貯水量：210 万 3 000 m³　施工業者名：植村組
成田用水事業〔② 千葉県成田市，③ 27% 完成（昭和 51 年 3 月 31 日現在)〕	事業実施箇所：成田市ほか 3 町　事業主体：水資源開発公団　工事期間：昭和 46 年 7 月～54 年 3 月　事業予算：138 億円　新川機場：揚水量／最大 2.96 m³/sec・揚程 64 m・形式／両吸込み渦巻ポンプ　幹線水路：延長約 25 km・管径 1 350～800 mm・管種鋼管および PC 管　施工業者名：前田建設工業・電業社機械製作所・久保田建設
葛巻区域農用地開発公団事業〔① 葛巻地区，② 岩手県岩手郡，③ 5% 完成（昭和 51 年 3 月 31 日現在)〕	事業実施箇所：岩手県岩手郡葛巻町　事業主体：農用地開発公団　工事期間：昭和 50 年 7 月 5 日～55 年 3 月 31 日　事業予算：97 億 5 000 万円　農用地造成：1 435 ha　道路：11 条・76 km　飲雑用水：7 か所・65 km　防災施設：53 ha　換地：427 ha　農業用施設：畜舎施設・機械等 16 か所　施工業者名：農工建設・菱和建設・岩手県農地開発公社

観光・レクリエーション

不況のなかでの観光レクリエーション開発事業を概観すると，新規投資にはもちろんかつての勢いがみられない．旅館ホテルの倒産，経営者交替は少なくなく，中小旅館の転廃業問題も無視できない．ゴルフ場も，ボーリング場と異なるとはいえ，転換期にきていることだけは確かだ．ブルドーザーに代表される“土木技術”でどこでもゴルフ場になってしまう時代とは変わってきている．

ところで，オイルショック以後の国民の観光レクリエーションの動向はどうであろう．データの精度に問題はあるにせよ，家計調査報告書の旅行費の実質伸び率，消費者動向予測調査，国鉄，私鉄の定期外旅客の伸び，あるいは料飲税にみる宿泊人員の伸びなどから推計

名　　称	データ
宮崎サファリ・パーク〔② 宮崎県宮崎郡，③ 100% 完成(昭和 51 年 2 月 1 日現在)〕	事業実施箇所：宮崎県宮崎郡佐土原町　事業主体：日本サファリパーク（株）　工事期間：昭和 50 年 3 月～50 年 10 月　事業予算：42 億円　本社：大阪府大阪市　施工業者名：東急建設
名称未定〔② 大分県宇佐郡，③ 90% 完成（昭和 51 年 2 月 1 日現在)〕	事業実施箇所：大分県宇佐郡安心院町　事業主体：小泉アフリカライオンサファリ　工事期間：昭和 49 年 12 月～51 年 5 月（予定）　事業予算：40 億円　本社：東京　施工業者名：大成建設

概　　要　・　特　　色
本事業は，河北潟（金沢市北部）の湖面積 2 248 ha のうち 1 359 ha を干拓し，農地 1 126 ha を造成するとともに，沿岸耕地 3 275 ha の排水改良をし，近代的な農業経営を可能ならしめるとともに，周辺農家の経営規模拡大および経営合理化を図るものである．堤防工事は 39 年より開始し，44 年に潮止め実施，46 年月に干陸した．以来，排水路工，道路工，農地整備工，堤防の補強工事等を実施し，54 年度完了をめざして，鋭意努力しているところである．
本地域は重信川支流砥部川の両岸に開けたみかん地帯であるが，用水施設がないため旱害を常襲的に受けている．このため，砥部川上流に銚子ダムを新設し水源を確保するとともに，かんがい施設を新設し，安定的な農業を営むことができるよう土地基盤を整えるものである．
本地域は薩摩半島の南端に広がる畑地帯であるが，土地基盤の整備が遅れているため，生産性の低い農業を強いられている．このような現状を改善するため国営かんがい事業により造成された基幹用水施設と相まって，本事業により畑地かんがい施設を整備するとともに農道整備，区画整理，農地保全の各種事業を総合的，計画的に実施し機械化の促進，成長作目の導入が可能となるように土地条件を整備するものである．
本地区は三次市の西部に位置し，受益者は水稲，畑作の経営を行っている．本事業により 102 ha のブドウ園を造成し，新品種のピオーネの栽培により自立経営農家を育成しようとするものである． 本地区の受益者 40 戸は農業生産法人を組織し，土地の所有形態は共有で，畑作経営は完全協業をめざして現在事業の早期完成を願って営農に励んでいる． 事業が完成すれば一面のブドウ園ができあがり，果樹単一経営を確立し，一つのモデル農園が出現するものと思われる． また，ブドウ棚等については第二次構造改善事業により施工されている．
本地区は九十九里平野のほぼ中央に位置した旱場米地帯であるが，水田の中に不整形，小区画の畑が混在している．排水路・農道網が整備されず，また大型農業機械の利用ができないまま農業の近代化が阻害されている．本事業は圃場区画の大型化，畑の集団化，パイプライン施設，道路等の整備により合理的水管理，大型機械導入の可能な圃場を造成し，稲作労働時間を短縮するとともに水田裏作を進展させ農家経済の安定，農家労働力の安定に寄与する．
本地区は，三重県の最南端に位置し，熊野灘に面した温暖な気候に恵まれた丘陵地で，古くからのみかん園であるが，その生産環境は地形等により非能率な零細個別経営を余儀なくされている． このため未利用地の開発による経営規模の拡大と，大型高能率機械の導入による省力化および各種施設の統合による集出荷機構の改善を図るもので，広域営農団地における農道網の基幹となる大規模な農道を整備することにより，高生産性農業を展開し，併せて農村の環境改善を図るものである．
この計画は，市来町北部を流れる八房川の沿岸水田 225 ha を対象に，防災ダムによる水害防止を目的とするもので，計画全流域面積 39 km^2 のうち 16 km^2 の集水地点にダムを築造し，最大 145 m^3/sec の洪水調節をなす計画である．
本事業は，新東京国際空港の建設に関連する周辺整備事業で，別途建設省において実施される川治ダムに水源を求め，利根川本川 57 km 地点に新川機場を新設し，最大毎秒約 3 m^3 を取水し，成田市周辺の農地約 2 500 ha に対し用水を供給し，農業経営の改善に資するもので，事業の緊急性にかんがみ，水資源開発公団が実施している．
本地区は昭和 51 年度に着工した公団事業7地区のうち，最も事業量の大きい地区である．開発の対象となる地域は EL 500～1 000 m の高冷地にあるため，畜産による開発を推進するものとし，公共牧場・共同牧場および酪農専業経営の創設・育成を行うことにより，地域畜産農家の経営拡大を図ることとしている．そのため，1 400 ha に及ぶ草地の造成を中心として，道路・用水・防災施設等の土地基盤整備と，畜舎・農機具・集出荷施設等の農業用施設整備を併せ行う計画である．

するかぎり宿泊旅行にしろ，日帰り旅行にしろ，わずかではあるが確実に増加していると言えそうだ．

もちろん，構造的には変わってきている．千葉県房総半島にある行川アイランドの 50 億円の負債をかかえての倒産と東松山にオープンした国営公園が 100 万近い来訪者をみたことは象徴的だ．個々人にとって実質的な“活動”を志向し，観光レクリエーションが生活に定着しつつあるとみることができよう．

50 年度の具体的事業では沖縄海洋博がいろいろな問題を残しながら終了した．公私併せて 2 000 億近い投資を半年のイベントで終わらせることはできない．跡地利用を含めた今後の開発運営が重要な課題である．ほとんど同時にオープンした宮崎のサファリ・パークは，いわゆる野生動物園であるが，このほかにも数か所同じような事業の計画があり，狭い日本で機能するかどうか心配である．このほか，旅館・ホテルも数こそ少ないがいくつかオープンしている．

概　　要　・　特　　色
株式会社日本サファリパークは東急電鉄 25%，東急土地開発 26%，WAK 社（米）49% の出資構成で，宮崎県に約 100 m^2 万のサファリパーク第1号をはじめ，岐阜県，兵庫県，千葉県などにも計画を進めている．需要は宮崎へ来る新婚客を中心として，初年度 150 万人を目標としている．地元との協力体制にも配慮がなされており，稲作の終わった跡地に牧草の栽培を町に要請し，それをサファリ側で買い取るというシステムをとっている．
（株）小泉サファリパークの当初払込資本は1億円で，小泉グループ 45%，ALP 社（南ア）48%，FEI 社（スイス）7% の出資構成である．大分県の第1号パークは約 100 万 m^2 で，それに続く第2号パークも富士山麓に予定している．過疎に悩む地元との交渉はスムーズに進み，敷地は賃借権の取得である．地元側としては生活環境の維持に努めながら新産業を導入するという方針のもとでサファリパークを選んだということである．初年度入込み 150 万人，2年目 180 万人が目標で別府への観光客の一部を吸収するとしている． なお，100 万 m^2 のうち半分は遊休地にしている．

名　　称	デ　　ー　　タ
総合スポーツランド管生〔② 宮城県柴田郡，③ 100%完成（昭和 50 年 2 月 1 日現在)〕	事業実施箇所：宮城県柴田郡村田町　事業主体：(株) ヤマハ発動機　工事期間：昭和 48 年 10 月～49 年 5 月　事業予算：50 億円（うち，土地取得等 6 億円，ホテル等 4 億円 (25 室)，造成・舗装・クラブハウス等 40 億円)　本社：静岡県磐田市　施工業者名：飛島建設
御殿場ファミリーランド〔② 静岡県御殿場市，③ 100% 完成（昭和 51 年 2 月 1 日現在)〕	事業実施箇所：静岡県御殿場市　事業主体：(株) 小田急電鉄　工事期間：昭和 48 年 7 月～49 年 11 月　事業予算：40 億円（うち，造成費 10 億円，建設費 30 億円，土地は 37～38 年に購入済)　本社：東京　施工業者名：小田急建設
ニューライフクラブ中伊豆〔② 静岡県修善寺町，③ 100% 完成（昭和 51 年 2 月 1 日現在)〕	事業実施箇所：静岡県修善寺町　事業主体：大京観光（株)　工事期間：昭和 48 年 11 月～50 年 7 月　事業予算：20 億 3900 万円（うち，用地 1 億 5000 万円，建物 18 億 1200 万円，テニス 1700 万円，プール 4300 万円，付帯什器備品 700 万円，開業費 700 万円)　施工業者名：大成建設
シャトーテル赤根崎〔② 静岡県熱海市，③ 100% 完成(昭和 51 年 2 月 1 日現在)〕	事業実施箇所：静岡県熱海市　事業主体：黒川建設（株)　工事期間：昭和 48 年 12 月～50 年 7 月　事業予算：100 億円

工　　場

昭和 50 年末に政府が発表した経済見通しによると，50 年度の民間設備投資の実績見込みは 20 兆 8000 億円（事業費ベース）と前年度に比し 8.9% の大幅な減少となり，高度成長期に見られた活発な設備投資は陰をひそめている．これは，資金調達面の困難さから一部工事が繰り延べられたことによるほか，年度後半の予想を超える急速な景気の冷え込みから工事を見合わせた企業が少なからずあったことによるものと思われ，民間企業に広がっている不況感は予想以上に大きいことがわかる．

業種別に投資動向をみると，先行き供給不足が懸念されている電力，鉄鋼，都市ガス等，公害防止関連投資を中心に伸びがみられる石油精製，化学等の基礎産業が根強い投資意欲を示し増加額の大半を占めている．これに対し，需給ギャップの拡大している非鉄金属，電子・電気機械，自動車，セメント，紙・パルプ，合成繊維の伸びは前年に比し減少となっており，業種間に著しい格差が現われてきている．

名　　称	デ　　ー　　タ
石川島播磨重工業（株）相生工場第一建造ドック工事〔② 兵庫県相生市，③ 100% 完成（昭和 50 年 6 月現在)	事業実施箇所：兵庫県相生市相生　事業主体：石川島播磨重工業（株)　工事期間：昭和 48 年 6 月～50 年 5 月　事業予算：35 億円　ドック規模：長さ 285 m×幅 60 m×深さ 12.2 m　埋立て工：−4.5～−8 m 岸壁 1036.6 m，埋立て土量 29 万 7000 m³　水中コンクリート：2 万 9080 m³　施工業者名：鹿島建設／大木組 JV
東京瓦斯（株）根岸工場 70 N-11 T-1，T-2 LNG 地下タンク工事〔② 横浜市磯子区，③ 35% 完成（昭和 50 年 12 月 30 日現在)〕	事業実施箇所：横浜市磯子区新磯子町　事業主体：東京瓦斯（株)　工事期間：昭和 50 年 4 月～53 年 3 月　事業予算：33 億 7000 万円（土木分)　LNG 地下タンク：2 基（9 万 5000 kl×2 基)，内径 64 m　工事数量（2 基分)：コンクリート 3 万 1266 m³，鉄筋 1800 t，鋼管杭・鋼管矢板 148 本，鋼矢板 1463 枚，セグメント 1392 枚，掘削 20 万 6900 m³　施工業者名：鹿島建設・石川島播磨重工業
東京瓦斯（株）袖ケ浦工場 LNG 地下タンク建設工事〔① 袖ケ浦地下タンク，② 千葉県君津郡袖ケ浦町，③ 95% 完成（昭和 50 年 12 月 31 日現在)〕	事業実施箇所：千葉県君津郡袖ケ浦町中袖　事業主体：東京瓦斯（株)　工事期間：昭和 49 年 2 月 1 日～51 年 12 月 31 日　事業予算：総予算 160 億円（うち，土木工事費 80 億円)　LNG 地下タンク：5 基（容量 6 万 KI×5 基)　LNG 地下タンク概形寸法：直径 60 m×深さ 18.7 m（うち，地下部 11.7 m)　一基あたり数量：連続地中壁／壁厚 0.80 m×深さ 30.0 m　6340 m²，内部掘削／6 万 2600 m³，コンクリート／3 万 1640 m³，鉄筋／3640 t　施工業者名：(土木工事) 清水建設・(プラント工事) 石川島播磨重工業
新日本製鐵（株）大分製鐵所第 2 高炉建設工事(スラブヤード VI 期，厚板スラブヤード，厚板加熱炉，連鋳水処理設備ほか建設工事)〔② 大分県大分市 ③ 95% 完成（昭和 50 年 12 月 31 日現在)〕	事業実施箇所：大分県大分市大字西ノ洲 1 番地　事業主体：新日本製鐵(株)　工事期間：昭和 48 年 11 月～51 年 3 月　事業予算：31 億円　SP 600 φ 杭：5 万 6139 m（支給品)　SP，RC 400 φ 杭：l=7 m～12 m，4420 本（支給品)　型枠：14 万 8100 m²　コンクリート：7 万 9430 m³（支給品)　鉄筋：5530 t（支給品)　鉄骨建方：8750 t（支給品)　施工業者名：清水建設
伊勢湾シーバース海底配管敷設工事のうち浚渫埋戻し工事〔① 伊勢湾シーバース浚渫埋戻し工事，② 愛知県知多市南部第 4 区地先，③ 100% 完成（昭和 50 年 11 月 30 日現在)〕	事業実施箇所：愛知県知多市南部第 4 区沖合 10 km　事業主体：出光興産（株)・東亜共石（株)　工事期間：昭和 48 年 10 月 10 日～50 年 8 月 31 日　事業予算：15 億 2000 万円　工事延長：出光興産 φ 1320 mm (52^{B})・東亜共石 φ 1422 mm (56^{B})，各 9320 m　砂埋戻し水深：NP−14～−26 m　埋戻し土かぶり：管天端より 3～3.4 m　浚渫土量：67 万 1000 m³　砂埋戻し量：63 万 m³　栗石埋戻し量：4 万 1000 m³　施工業者名：五洋建設
日本石油精製（株）新下松製油所原油桟橋建設工事〔① 原油桟橋建設工事，② 山口県下松市，③ 100% 完成（昭和 50 年 8 月 31 日現在)〕	事業実施箇所：山口県下松市東海岸通り 1 番地　事業主体：日本石油精製（株)　工事期間：昭和 49 年 8 月 23 日～50 年 8 月 31 日　事業予算：9 億円，ただし支給材（鋼管杭・ゴム防舷材）は別途　対象船舶：17.8 万～3.3 万 D.W.T. タンカー　計画水深：−20 m　形式：ドルフィン式桟橋　構造：基礎／鋼管杭，上部／SRC および RC 構造　構成：荷役桟橋／1 基，主接岸ドルフィン／2 基，副接岸ドルフィン／2 基，綱取りドルフィン／4 基　施工業者名：大成建設